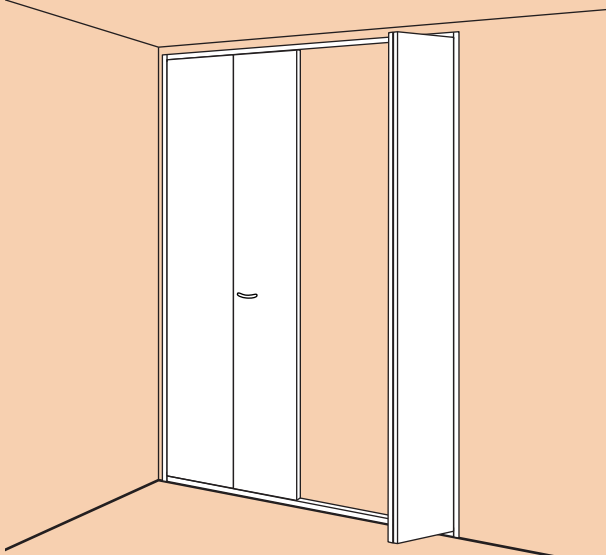
取扱説明書

クローク収納X10 RSシリーズ
ピボットタイプ

このたびは、ダイケン製品をご採用いただきありがとうございます。
この説明書には、本製品の使いかたと使用上の注意事項を記載しています。
ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも利用できるように、大切に保管してください。

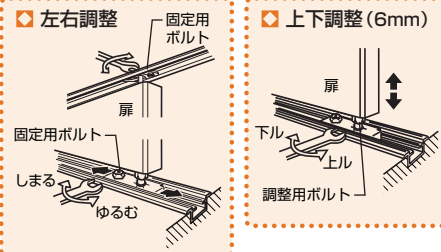
もくじ

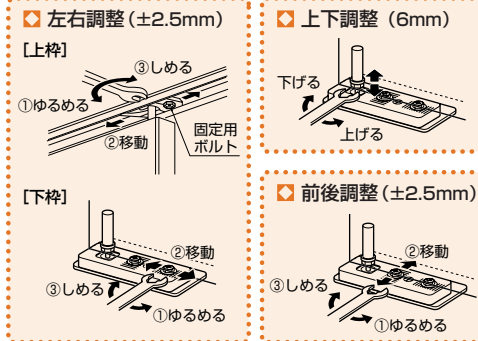
工務店様へ
この取扱説明書は、必ず施主様にお渡しください。

大建工業株式会社

クロークピボット-T101122

扉の調整

四方枠の場合

⚠注意 ピボット受の固定用ボルトは、同梱のスパナで確実に締めてください。ドライバーによる締めつけだけでは固定が不十分な為、扉がはずれてしまい危険です。

三方枠の場合

商品の保証について

商品保証とは、保証期間、保証内容の範囲において故障が発生した場合に、無料で修理をお約束するものです。
詳しくは、下記内容をご参照ください。

■対象商品
クローク収納

■保証期間
引渡し後2年とさせていただきます。
弊社商品の引渡し完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間として います。保証期間を経過した製品においても、修理可能なものは、有償にて修理を承ります。

■保証期間内でも以下の場合は有料となります。
①建物の設計・施工に起因する場合
②自然現象・周辺環境等の不可抗力に起因する場合
③建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する場合
④入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する場合
⑤経時変化による通常一般的な当該保証対象製品の色褪色、汚れ、劣化、磨耗など
⑥製造時に実用化されていた技術では予測する事が不可能な事象に起因する場合
⑦その他当該不具合品の発生が弊社の責によらない場合

ご相談窓口について ●製品に関するお取り扱い、補修、工事などのご相談は、工務店へ。●DAIKENへ直接ご相談される場合は、下記窓口へお願いします。

製品に関するお問い合わせご相談
DAIKENお客様センター
0120-787-505
(フリーダイヤル)
● 携帯・PHSからは
TEL 0570-064-876へお電話ください。
● 受付時間…平日9:00〜17:00
(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています)

修理に関するお問い合わせご相談
ダイケンホーム&サービス株式会社
06-4257-3121
● 受付時間…平日9:00〜17:00
(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています)

修理・交換部品のご購入の方は
DAIKENパーツショップ
部品のネット販売サイトです。
http://www.daiken.jp/service/
DAIKENホームページ ▶ お客さまサポート ▶
▶▶▶▶ DAIKENパーツショップ

ご相談窓口における個人情報のお取扱い
大建工業株式会社及び大建工業グループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針(プライバシーポリシー)」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。(大建工業株式会社プライバシーポリシーに関しましては、当社ホームページに掲載しております。) 尚、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただく時のためにナンバーディスプレイを採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

部署	電話
北海道営業部	
札幌営業所	☎(011)207-5330
札幌特販営業所	☎(011)207-5330
旭川営業所	☎(0166)24-1377
函館事務所	☎(0138)47-7191
帯広事務所	☎(0155)25-8421
東北営業部	
盛岡営業所	☎(019)636-1161
仙台営業所	☎(022)243-6621
東北特販営業所	☎(022)243-6621
青森営業所	☎(017)735-8811
郡山営業所	☎(024)946-7211
秋田事務所	☎(018)862-4441
山形事務所	☎(023)632-2711
関東営業部	
埼玉営業所	☎(048)669-0660
宇都宮営業所	☎(028)621-6431
群馬営業所	☎(027)321-5511
新潟営業所	☎(025)285-5887
長野営業所	☎(026)222-6311
長岡営業所	☎(0258)33-5734
熊谷事務所	☎(048)527-5601
松本事務所	☎(0263)40-0370
首都圏営業部	
東京営業所	☎(03)6271-7731
横浜営業所	☎(045)222-4781
千葉営業所	☎(043)287-8491
多摩営業所	☎(042)571-3434
水戸営業所	☎(029)248-8511
静岡営業所	☎(054)288-3881
浜松営業所	☎(053)458-5751
山梨事務所	☎(055)275-7931
我孫子事務所	☎(04)7183-4070
相模原事務所	☎(042)770-9130
中京営業部	
名古屋営業所	☎(052)205-5811
名古屋特販営業所	☎(052)205-5811
三重営業所	☎(059)226-7073
岐阜事務所	☎(058)246-6752
三河事務所	☎(0564)65-8681
北陸営業部	
金沢営業所	☎(076)262-3211
北陸特販営業所	☎(076)262-3211
富山事務所	☎(076)429-7250
福井事務所	☎(0776)26-8508
近畿営業部	
大阪営業所	☎(06)6452-6200
大阪特販営業所	☎(06)6452-6220
リモデル営業所	☎(06)6452-6171
京都営業所	☎(075)341-8151
兵庫営業所	☎(078)321-1822
沖縄営業所	☎(098)879-4916
和歌山事務所	☎(073)473-8090
中国営業部	
広島営業所	☎(082)505-2525
広島特販営業所	☎(082)505-2525
岡山営業所	☎(086)262-2271
岡山特販営業所	☎(086)262-2271
山口事務所	☎(083)974-0303
福山駐在	☎(084)924-7196
四国営業部	
高松営業所	☎(087)866-6260
高松特販営業所	☎(087)866-6260
松山営業所	☎(089)934-7585
徳島営業所	☎(088)624-4210
高知駐在	☎(088)885-6202
九州営業部	
福岡営業所	☎(092)413-2345
福岡特販営業所	☎(092)413-2345
熊本営業所	☎(096)372-5211
南九州特販営業所	☎(096)372-5211
鹿児島営業所	☎(099)254-8300
北九州事務所	☎(093)522-1224
長崎事務所	☎(0957)35-0161
大分事務所	☎(097)533-8701
宮崎駐在	☎(0985)26-5908
東部住宅営業部	☎(03)6271-7721
集合住宅営業部	☎(03)6271-7751
工事建材課	☎(03)6271-7766
リモデル営業部	☎(03)6271-7761
リテール営業部	☎(03)6271-7755
西部住宅営業部	☎(06)6452-6232
集合住宅営業1・2課	☎(06)6452-6243
工事建材課	☎(06)6452-6245
住機製品事業部 営業課	☎(0763)82-5882

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス http://www.daiken.jp/

2010.10 現在

1. 安全上のご注意（必ずお守りいただきたいこと）

この説明書に書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や物的損害を防ぐためのものです。
必ずお守りください。

危険の定義とシンボルマーク

この説明書では、「注意事項」を以下のような定義で使用しています。

⚠警告
取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠注意
取扱を誤った場合、使用者が重傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される場合

⚠注意

●扉の開閉は、静かにゆっくり行ってください。
乱暴に扱うと扉が破損したり、脱落する恐れがあります。

⚠注意

●扉を開閉するときは、指をはさまないように注意してください。
扉を折りたたむ時に、扉と扉の間に隙間が生じ、この隙間に指をはさんだまま扉を閉めますと大きなケガにつながる可能性があります。
特に乳幼児が単独で開閉操作を行わないよう、また、乳幼児が近くにいる時の扉の開閉に十分ご注意ください。

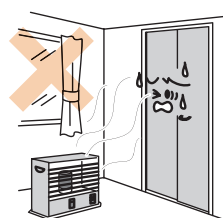
⚠注意

●ストーブなどの熱源を、扉に近づけないでください。
扉が反ったり、表面がゆがんだりする恐れがあります。

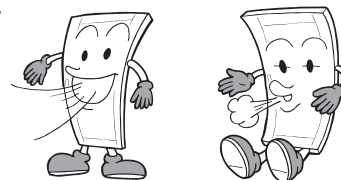
⚠注意

●把手にぶら下がったり、扉にもたれかかったり、強い衝撃でぶつかったりしないでください。
扉が破損したり、脱落する恐れがあります。

⚠注意

●この製品の分解や改造はしないでください。
製品強度が失われ、けがや破損の原因になります。

2. 使用上のお願い

木質収納扉の「反り」について

木材を原料とする木質材料（合板、パーティクルボード、ミディアムデンシティファイバーボードなど）を加工して作られた収納扉は、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより、伸縮する特性を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は、収納扉周辺の温度、湿度等の環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象といえます。特に、収納扉の室内側と収納庫側の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。

「反り」の発生を出来るだけ抑える方法について

ご使用の環境や設置場所によって「反り」が発生する場合があります。「反り」の発生をできるだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。

①エアコン、暖房器具等をお使いになる場合は、収納扉に直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
②夏場の冷房、梅雨時の除湿、冬場の暖房等により、室内側と収納庫側の環境条件の差を極端に大きくしないでください。
③収納扉に直接日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、すだれ等を設けて日光を遮ってください。

発生した「反り」は室内側と収納庫側の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。

3. お手入れのしかた

下レールの溝のお手入れ

掃除機でゴミやホコリを吸いとってください。

⚠注意

●下レールの溝は、いつもきれいな状態にしておいてください。
ゴミがつまっていると、扉の走行傷害になります。

扉・枠のお手入れ

●日常のお手入れは、乾拭きしてください。

◇ 汚れを落とすときのご注意
アルコールやシンナー、ベンジンなどを使用しないでください。
表面のツヤが無くなったり、変色する恐れがあります。